

2018年11月22日

株式会社パスコ

(報道資料)

Mappin' Drop が ASP・SaaS 部門 データ活用系分野グランプリを受賞 「第12回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2018」

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：島村秀樹）のクラウドサービス「Mappin' Drop（マッピングドロップ）」が、特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム（以下「ASPIC」）が主催する「第12回 ASPIC クラウド・IoT アワード2018」において、「ASP・SaaS 部門 データ活用系分野グランプリ」を受賞しました。今回の受賞は、「PasCAL for LGWAN」（2014年 ASP・SaaS 部門 社会業界特化系グランプリ）、「DR-Info」（2016年 ASP・SaaS 部門 基幹業務系分野グランプリ）に続き、3度目の受賞となります。



【Mappin' Drop について】

行政が持つ地図の有効活用（オープンデータ化）と、催し物や店舗などで使用する案内地図を簡単・綺麗に作りたいという住民の思い（ニーズ）をつなぐクラウドサービスです。既に30を超える団体で活用されており、利用者は、必要な場所の地図を簡単にデザインし、独自の地図が作成できます。オープンデータ化された地形図を使用しているため、作成した案内地図は、さまざまな場面で活用できます。

<https://www.pasco.co.jp/MappinDrop/>

【ASPIC IoT・AI・クラウドアワードについて】

クラウド事業者およびユーザ企業の事業拡大を支援し、クラウドサービスが社会情報基盤として発展・確立することの一助になることを目的として、日本国内で優秀かつ社会に有益なクラウドサービスについて表彰を行うものです。

<http://www.aspicjapan.org/event/award/12/index.html>

(参考)

2016年 ASP・SaaS部門 基幹業務系分野グランプリ受賞

【災害リスク情報サービス：DR-Info について】

気象庁から提供される雨量や風速などの予測情報と、道路・鉄道などの規制条件を総合的に評価し、6時間先までの被害予測をプッシュ型で通知するサービスを軸に、自然災害のリスク評価や大規模災害発生時の被害状況提供などを行うサービスです。

<https://www.pasco.co.jp/products/drinfo/>

2014年 ASP・SaaS部門 社会業界特化系グランプリ受賞

【PasCAL for LGWAN について】

自治体内の様々な情報が地図を介して共有するクラウド GIS サービスです。誰もが使える・使いたいと感じる操作性と行政業務で十分に活用できる機能性を兼ね備えています。利用者に負担をかけない「直感的なインターフェース」の採用により、GIS に不慣れな方でも安心して GIS を使いこなせます。

https://www.pasco.co.jp/products/pcl_kyoutu/

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

(報道機関)

(お客様)

広報部

カスタマーセンター

お問い合わせフォーム

<https://www.pasco.co.jp/>

TEL:03-3715-1048

TEL:0120-494-800

<https://www.pasco.co.jp/contact/>